



## イベント

平成25年12月1日(日)10:00～15:00

第2回 熊取ふれあい農業祭(同時開催:わいわいフェア)が、熊取町立中央小学校で開催されました。

当日は、小春日和の暖かい好天に恵まれたこともあり、赤ちゃん連れのファミリーからご年配の方まで、老若男女7,500人もの方が会場に訪れ、終日、大勢の皆さんで賑わっていました。



会場では、新鮮な野菜市を始め、地元野菜を使った料理の販売・飲食コーナー、模擬店、体験コーナー(餅つき:熊取雑煮の試食、木工細工、牛馬との触れ合い等)、クイズ・抽選会、フリーマーケット等々、20以上のブースが出店しました。

また、会場前方に設けられたステージでは、「腹話術」「南京玉すだれ」の演芸も披露され、聴衆の皆さんを沸かせていました。

そして、今年は、ビデオコーナー(「泉州フキ」の栽培の様子のムービー紹介)、収穫体験ツアー(実際の農地に行き親子で収穫を体験)も実施して、より広く農業を知ってもらおうような企画も盛り沢山でした。

今年は、田植えの時期には雨がなく、異常な酷暑でもあり、農家の皆さんにとっては、農作物の生育に苦労された1年だったようで、全般的に収穫量は昨年より少なめで若干コスト高だったようですが、それでも、とれとれの新鮮野菜市は大人気でした。



それぞれの飲食コーナーでは、各ブースとも凝った美味で、100円～200円の値段の味とは思えない程の大人気の味のブースが多くありました。各ブースの料理担当の方にお聞きすると、うちは奈良の老舗の料理長に下味をつくってもらったとか、うちは大阪の料亭の料理長に監修してもらったとか、一流の味を志向しているブースが多々あったようです。



そして、今回は、会場を中央小学校の運動場に移したこともあって、広さも充分で、多数の方が来場していたにも拘わらず、皆さんゆったりと各ブースでの触れ合いを楽しむことが出来たようです。

なお、余談ですが、中央小学校の卒業生の方たちが、偶然会場で出会って、再開を楽しんでいた光景が随分見られたようです。

今年でまだ2回目の農業祭ですが、早くも来年の3回目の農業祭が楽しみです。